

おしめ乾燥処理実績

平成26年4月～平成27年3月

		焼却量(t)	おしめ処理前(kg)	おしめ処理後(kg)	利用した熱量(MJ)	計画・目標値(MJ)	達成率(%)
平成26年	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月	417	600	200	903	15,000	6.0%
	9月	447	600	230	835	15,000	5.6%
	10月	514	10,160	3,410	15,235	15,000	101.6%
	11月	519	10,650	3,250	16,702	15,000	111.3%
	12月	562	10,910	3,300	17,176	15,000	114.5%
平成27年	1月	490	8,810	2,800	13,565	15,000	90.4%
	2月	522	10,610	3,270	16,566	15,000	110.4%
	3月	571	5,360	1,490	8,735	15,000	58.2%
合計		4,042	57,700	17,950	89,717	120,000	74.8%

※本来、この設備によるおしめを乾燥させる熱源は、通常 ガスバーナー(若しくは灯油等)を使用する事により、温風を発生させるが、排ガスの熱を利用する事により、乾燥用の温風をつくり出している。

熱回収量の根拠は、下記の通りである。

蒸発水分量 × 蒸発潜熱

焼却施設の熱回収計画・目標値(MJ)を表中の通り定めている。